

令和4年度から、和田小学校にも学校運営協議会が設置されました。去る4月18日に第1回和田小学校学校運営協議会が開催され、コミュニティ・スクール制度がスタートしました。コミュニティ・スクールの詳細については、別添えのカラーリーフレットを御覧ください。

学校運営協議会で話し合われたことについて、そして、コミュニティ・スクールとしての取り組みについては、このお便りで皆様にお知らせしていきます。また、学校ホームページにもコミュニティ・スクールのページを設けていますので、そちらでも御確認いただけます。

令和4年度第1回和田小学校学校運営協議会について

4月18日（月）午後3時から学校運営協議会が開催されました。発足にあたり委員を委嘱されたのは次の7人の皆さんです。規定に基づき、互選により会長には、齋藤 博 氏が選ばれました。

会長	齋藤 博	（薬師町元自治会長）	第1回議長
副会長	高橋 靖博	（PTA顧問）	
委員	神谷みち子	（元小学校長）	学校支援コーディネーター
委員	鈴木 滋芳	（篠ヶ瀬町自治会長）	
委員	高橋 房子	（民生委員）	
委員	竹内 明美	（主任児童委員）	
委員	林 實	（地域安全推進委員 北島町元自治会長）	

第1回の学校運営協議会では、令和4年度の学校経営構想の承認を行いました。最初に校長が今年度の学校経営構想を説明しました。詳細は別添えの学校経営書の中に掲載されているグラウンドデザインを御覧ください。今年度の特色として、目指す子供の姿を示したことが挙げられています。委員からはSDGsへの取り組みについて質問がありました。また、今年度から発達支援学級が設置されましたが、交流学习を積極的に進めていくこと、コロナ禍で子供たちの体力低下が心配されるので体力増進の取り組みを進めることについて意見が出されました。

活発な熟議がなされ、その後、令和4年度の学校経営構想は承認されました。



コミュニティ・スクールが導入されたことに伴い、夢育やらまいか事業が行われます。

「学びあう子」の育成のために、外部講師を招聘しての体験学習を行うこと、

「認めあう子」の育成のために、心の教育につながる図書室用の図書や「心の日」の活動につながる図書の購入を進めていくこと、

の意見を採択しました。

開校150周年に向けて

令和5年度には、和田小学校は開校150周年を迎えます。節目となる150周年に向けて、記念行事等を実施していくため、実行委員会を組織して計画、運営していく方針を確認しました。

学校としても、教育活動の中に、150周年を踏まえた活動を取り入れていく予定です。

<考えられる取り組み>

- ・ 児童による記念制作 … 今年度から取り組みます。
- ・ 記念誌の制作・発行
- ・ 記念式典の実施

その他、記念品、記念植樹などが挙げられています。

★★★ ボランティアの募集 始まる ★★★

和田小学校には、「図書館ボランティア」「読み聞かせボランティア」「ガーデンボランティア」の3つのボランティア組織があります。昨年度までは、PTAの組織として位置付けられていましたが、今年度、コミュニティ・スクール制度が導入されるにあたり、募集や発足会等は発達支援コーディネーターが中心となって進めていくことになりました。

先日、募集の案内文書が配付されています。保護者の皆さんはもちろん、地域の方の参加も大歓迎ですので、興味がある方は学校までお問い合わせください。お誘い合わせの上、たくさんの方々に御参加いただければありがたいです。

【昨年度の活動の様子】



<読み聞かせボランティア>



<図書館ボランティア>